



## 感謝の気持ちを込めて・・・6年生を送る会

桃の節句も過ぎ、日差しにも春らしさの感じられる頃となりました。卒業式に向けての練習が始まり、6年生が学び舎を巣立っていく日が間近であることを実感する日々です。

先月の26日(金)には、6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」を行いました。児童会活動の一つとして、運営委員会が中心となって企画し、当日も司会進行を務めました。

1、2年生は、お世話になった6年生へ手作りのプレゼントを贈りました。3・4年生は、ジェスチャーゲームを計画し、5年生は、6年生一人一人の人物あてクイズを行いました。卒業する6年生との楽しい時間を過ごすことができました。最後に6年生一人一人から、一言メッセージがあり、中学校に向けての決意や在校生への感謝の気持ちや励まし等の言葉があり、卒業する自覚ととともに、在校生への温かい思いを感じました。



【1・2年生からのプレゼント】



【3・4年生のゲーム】



【5年生のクイズ】



【6年生から一言】

### ○市青少年健全育成研究大会・意見発表会

2月28日(日)に、大村市青少年健全育成研究大会がコミュニティセンターで開催されました。今回はコロナ感染予防の観点から規模・内容が縮小され、「少年の意見発表会」のみとなりました。今回、東大村小校区健全協が発表校の一つとなっていたため、代表して6年の立川 聖来さんが「ささいなことでも感謝」と題して発表しました。「ありがとう。」という感謝の言葉を伝え合っている場面を取り上げながら、感謝の気持ちを伝えることの大切さに触れ、自分も感謝の気持ちをもって過ごしていきたいと、全校児童を前にしてのリハーサルの成果を生かし、しっかり発表してくれました。この日の堂々として発表する姿を見て聖来さんが一回り成長したように思いました。



### ○「家庭学習」がんばりカードⅢから

本年度3回目の【家庭学習強化週間】を先月実施しました。保護者の皆様には、大変お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。今回の「家庭学習」がんばりカードから、子どもたちの集中して取り組んでいる様子が見られました。この期間中、すべての項目が◎(十分できた)であったり、決められた学習時間をしっかりクリアできていたり、中学年では宿題以外の課題に取り組んでいる子が7割いるなど、取組の成果を感じています。2回目の学校評価でも、「毎日、家庭学習を行っている」の割合が児童89%となっています。日々の家庭学習が習慣化し、時間ややることを自分で決めて、集中して取り組んでいくことを最終的なゴールの姿として、これからも家庭学習を位置付けていきたい思います。

おめでとう!

<大村市小学生送別大会>

優勝 東大村バレーチーム

<大村市小学生新人大会>

準優勝 東大村バレーチーム



最後の試合だから、お世話になった6年生に勝たせてあげたいという、新キャプテンの思いが叶いました。